

特定中山間保全整備事業「阿蘇小国郷区域」 効率的整備手法検討第三者委員会の意見

特定中山間保全整備事業「阿蘇小国郷区域」効率的整備手法検討第三者委員会の意見は、次のとおりである。

事業実施にあたっては、概ね示された方向性でよいが、以下について特に考慮すべきである。

- ・ 間伐材の利用や環境への配慮等、様々な創意工夫を凝らして事業を進めてきており、本事業の成果を他の中山間地域整備にも活かすべきである。
- ・ 貨幣換算できる効果だけでなく、経済性・効率性で測れない効果についても、今後精力的に説明を行っていくべきである。
- ・ コスト縮減のみにとらわれることなく、必要な整備については、地元関係者等の理解を得つつ対応すべきである。
- ・ 本事業を契機として、地域住民の自然環境や地域文化等に対する住民の意識が深まる取組を積極的に展開すべきである。
- ・ 地元関係者とのパートナーシップを強化することにより、本事業が、将来の阿蘇小国郷区域の振興に貢献できることを期待する。